

PTA「高等学校視察」報告 No.1 令和5年9月20日 活動推進部進路グループ

今年度で4年目の取組となる「高等学校視察」です。この活動を通して、学習や学校生活の様子などをお伝えすることでお子様の進路選択の参考になれば幸いです。

愛知県立佐屋高等学校（専門学科 Bグループ）

校訓「学べ・鍛えよ・清らかに」のもと、“普通じゃできない経験をしよう！”を掲げ、【園芸科学科】【生物生産科】【生活文化科】【ライフコーディネート科】において実習を多く取り入れた専門的な学習が展開されています。また、実習室や農場などの施設が充実しており、コース選択によるスペシャリストの育成や社会の多様化に対応・貢献できる人材の育成を目指しています。さらに、地域連携による取組や高大連携による授業、各種コンテストや研究において優れた実績を収め、「作る・育てる」を通して夢をかなえる学校です。

◆ 家庭科 生活文化科・ライフコーディネート科

1年生の「調理」と「ファッション造形基礎」では、検定試験に向けた調理実習やズボン製作を行っていました。クラスの数人を半分にして少人数による学習が進められており、一人ずつが広々とスペースを使って活動が行われていました。

ライフコーディネート科については、【子ども文化コース】の保育音楽実習や保育園実習、キッズダンス発表、【情報デザインコース】のコンピュータを活用した授業や商品開発について、映像を通して紹介していただきました。



◆ 農業科 園芸科学科・生物生産科

3年生の「実習総合」では、温室を利用したミニトマト栽培についての実習が進められていました。様々な栽培方法や管理方法、収穫から出荷までを通して専門的な知識・技能を学んでいました。また、畑では、泥にまみれながら露地野菜の栽培準備が行われていました。年間を通して、ナスやピーマン、トウモロコシなどの野菜が栽培されています。

【アニマルコース】では、ブタやニワトリ、イヌ、文鳥等の飼育が行われており、生徒たちが愛情をもってお世話をしていました。



◆ 全体を通して

- ・ のどかな環境と充実した施設により、学習や実習に多く取り組むことができます。
- ・ 専門性を生かして企業等への就職はもちろん、大学や専門学校への進学者が多くなっています。



参加者の声

- ・ 生徒が生き生きと輝いており、楽しそうに実習などの授業に取り組んでいる様子を見ることができ良かったです。また、生徒の調理や被服製作のレベルの高さにびっくりしました。
- ・ みんな楽しそうに授業を受けていて、ぜひ我が子にも通ってほしいと思いました。
- ・ 夢や目標が決まっている人には、早くから専門的に学ぶことができ良いと思いました。